

# 黒森峰

準決勝  
——  
激戦。



ガールズ & パンツァー  
最終章  
GIRLS und PANZER das FINALE

第4話 2023年 劇場上映です!

# 洗

準決勝  
——  
激戦。



ガールズ & パンツァー  
最終章  
GIRLS und PANZER das FINALE

第4話 2023年 劇場上映です!



大学選抜チームとの戦いに勝利し、廃校を免れた大洗女子学園戦車道チーム。平穏な日々を過ごしてきた彼女たちですが、3年生であるカメさんチームの河嶋桃に、新たな問題が発生。なんと、テストの成績が芳しくなく、このままでは大学への進学が難しいという(人生の大ピンチ!)この危機を回避するには、戦車道で優秀な成績を残して、大学への推薦を勝ち取るしかない……!そこで大洗女子学園戦車道チームは、20年ぶりに開催される冬季戦車道大会「無限軌道杯」への参加を決意。桃の明日を、みんなの力で切り拓け!

## 大洗女子学園 戦車道チーム

**洗** 茨城県大洗町を母港とする「大洗女子学園」の戦車道チーム。20年以上ぶりに復活を果たしたばかりながら、第63回戦車道全国高校生大会で並み居る強豪校を破り、奇跡の優勝を果たしました。戦車道の名門である黒森峰女子学園から転校してきた知将・西住みほを隊長に、優れたチームワークと戦術で周囲を驚かせたのです。無限軌道杯においては、大会への参加理由を一手に担う河嶋桃を新たな隊長に据えたほか、新たに発見された Mk. IV 戦車と共に、サメさんチーム(船舶科チーム)が加入。各チームとも個性派揃いですが、夏の全国大会、そして大学選抜チームに勝利した勢いは(おそらく)本物。9輛編成となった大洗女子、充実の布陣で大会に臨んでいます。

**Mk. IV 戦車** イギリス軍が使用した戦車で、Mk. Iの改良型。装甲の厚さが特徴。サメさんチームは、チームの象徴である海賊旗を高々と掲げています。これにより、大洗女子の戦力は強化されました。

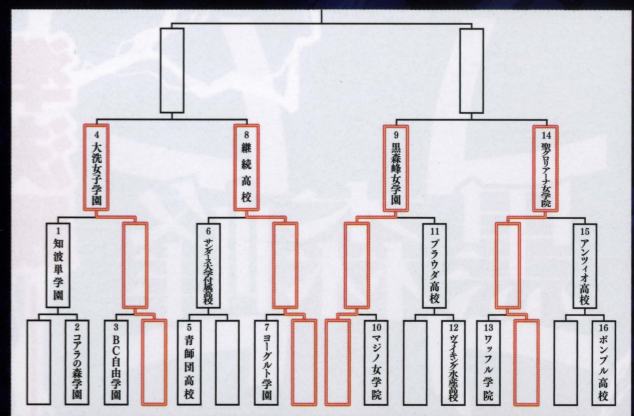


準決勝、もう一試合はコチラ!



## 無限軌道杯 トーナメント表

20年ぶりに開催された、「無限軌道杯」。戦車道全国高校大会に劣らない実力派だらけの16校が参加。一発勝負のトーナメント方式によって優勝チームが決まります。現在は準決勝まで進んでおり、黒森峰や、聖グロリアーナといった優勝候補が順当に勝ち上がりました。一方で、前評判が決して高くなかった継続高校が準決勝進出を果たし、大洗女子と相まみえることになったのです。



## 黒森峰女子学園 VS 聖グロリアーナ女学院

第1回戦でマジノ女学院、第2回戦でプラウダ高校を下した黒森峰。海外留学中のエース・西住まほを欠きますが、逸見エリカが隊長として急激に成長中。一方の聖グロ

リアーナは、第1回戦でワッフル学院、第2回戦ではアンツィオ高校を圧倒しました。ダーズリンを中心とした彼女たちは盤石の強さを誇り、打倒黒森峰に燃えています。



河嶋桃 前生徒会 広報(18) 留年決定か?

どうする? どうなる?

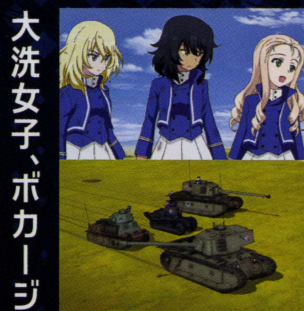
# 無限軌道杯 大洗女子の 準決勝に至る道程を振り返る!!

ガールズ&パンツァー 最終章 第1~3話 サラッとおさらい

**BC** くせ者揃いのサメさんチームが参加! 【第1回戦】VS BC自由学園



初戦で大洗女子が対戦することになったのは、岡山県から参加した中高一貫校のBC自由学園。戦力は整っていましたが、中学から内部進学したエスカレーター組と、高校から入学した外部生組の折り合いが悪く、チームワークに欠けるのが玉にキズーそんな情報を大洗女子は事前に得ていました。しかし、試合が開始されると、BCの予期せぬ連携プレイに翻弄され、大洗女子は一時、橋の上で追い詰められる事態に。サメさんチームの活躍で危機を脱した大洗女子は、BCが得意とするボカージュエリアでの戦いに敢えて臨みます。そこで大洗女子が仕掛けた作戦は、カメさんチームのB1bisを、形状がよく似ているBC保有のソミア(S35)に誤認させ、同士討ちを誘うというもの。作戦は大成功し、BCの2組は試合中にもかかわらず混乱状態に。隊長のマーリーによって決定的な瓦解は避けられましたが、試合はそのまま大洗女子学園の勝利となりました。



大洗女子の策略によって、エスカレーター組と外部生組の内紛が露見したBCですが、隊長マーリーがこそとばかりに仲裁し、持ち直します。ですが、大洗女子はこの内紛に乗じてボカージュ内にBCを包囲しており、形勢の逆転までは許しませんでした。最後は、なんとかボカージュからの脱出を狙った隊長マーリーの乗るフラッグ車ルノーFTを、サメさんチームのMk. IVがその巨体を活かして足止め。これにより、見事に大洗が勝利しました。

**TEAM DATA** お嬢様学校として知られ、主にフランス製の戦車を保有しています。[第63回戦車道全国高校生大会]は、第1回戦敗退。本大会第1回戦においては、ルノーFTをフラッグ車に、10輛編成で臨みました。隊長はマーリーですが外部生組のリーダー・安藤と、エスカレーター組のリーダー・押田の対立を積極的に仲裁しようとはしていませんでした。ボカージュ(森林と牧草地が混在するエリア)での戦いが得意で、マーリーは「宮庭の裏庭」と呼んでいました。



**知** 吶喊! だけじゃない 知波単の底力!! 【第2回戦】VS 知波単学園



第2回戦で激突したのは、全車突撃戦法で知られる知波単学園。まとまりのあるチームですが、戦術の幅に差があると見られ、大洗女子が優位との予想が立てられていました。しかし! 知略家の福田から提案を受けた隊長の西は、これまでむやみやたらに行っていた突撃を、「さよなら突撃」「のんびり突撃」など、状況に合わせた多種多様な突撃に変更。さらに、戦場となったジャングル特有の地形を活かした作戦で大洗女子を苦しめます。一方、大洗女子もみほ率いるあんこうチームが奮起し、窪地に知波単の戦車たちを誘い込むことに成功。完全包囲まであと一歩でしたが、西が人生初の「撤退」を口にしたことで、さらなる消耗戦へ。ここで知波単は「打倒あんこう」に全精力を傾けた結果、見事にIV号戦車を撃破! ですが、大洗女子のフラッグ車はIV号戦車ではなく、桃が乗るヘツツァーだったのです。ヘツツァーは、IV号戦車撃破の喜びに沸く知波単の際を突き、西が乗るフラッグ車を撃破しました。



あんこうチームに狙いを定めた知波単は、中洲から対岸に向けてジャンプし、回避行動が取れないIV号戦車を砲撃し、見事撃破! 万歳三唱で撃破を祝う彼女たちでしたが、大洗女子のフラッグ車はヘツツァーであることを忘れての痛恨のミス。ヘツツァーのカメさんチームは、IV号戦車の陰から西の乗る九七式中戦車に、知波単のお株を奪う突撃を敢行。完全に油断した彼女たちの車輪に砲弾を撃ち込み、夜明け前まで続けられた長期戦にピリオドを打ちました。

**TEAM DATA** かつては戦車道全国高校大会でベスト4にも輝いたことがある、千葉県の実力校。九七式中戦車や、水陸両用の特二式内火艇などを保有し、機動力やチームワークには定評がありました。戦術としては「突撃」を是としていたため、無謀な突撃が見られることも。ですが、隊長の西や福田は、2度の大洗女子との共闘を通じて、突撃一辺倒からは変わりつつありました。一方で、思い込みが激しくウッカリスを起こすことも……。



**継** 予想がつかないダークホースとの戦い! 【準決勝】VS 継続高校



桃の受験がかかった無限軌道杯制覇まで、あとふたつ! 大洗女子が準決勝で当たったのは、サンダース大学付属高校から番狂わせとも言える勝利を挙げた継続高校。彼女たちの地元が豪雪地帯ということもあり、雪上が舞台となったこの戦いは好試合が予想されました。慎重な立ち上がりとなったこの戦いは、徐々に大洗女子がペースを上げて継続の車輛を追撃。一方、継続はのらりくらりと攻撃をかわしながら、断続的に砲撃を行うゲリラ的戦法を見せます。膠着状態のままフィールド内にある村に入った大洗女子に対し、継続は四方から包囲し、一気に攻勢に出ます。ところが、IV号戦車車長のみほはこれを読んでおり、5輛を早々に沈めました。このままペースは大洗女子に——そう思われたとき、1km先から「白い魔女」による砲撃が行われ、IV号戦車に命中。あんこうチームが早くも戦線から脱落するという、波乱の幕開けとなったのです! 桃、進学危うし、か!?



白い魔女現る? 大黒柱を失った大洗女子 フラッグ車ではありませんが、西住みほが乗り込むIV号戦車は大洗女子の要とも言える存在です。どのチームも徹底マークをしますが、単純に包囲して攻めるだけでは罫が明かないほどの戦闘力を有しています。ところが……継続は味方5輛を犠牲にしながらも、わずかにできた砲撃のチャンスを見事にモノにし、IV号戦車を撃破しました。残された大洗女子の面々は、大黒柱を失ったこの状況をどのように打開するのでしょうか!?

**TEAM DATA** 石川県金沢港を母港とする、戦車道が活発な高校。しかしながら資金力に乏しい小規模校であり、車輛を整備するのもに苦労しているとか、フラッグ車はBT-42突撃砲で、隊長はミステリアスな発言で知られるミカ。機動力を活かした戦いを得意とし、雪上でも力を発揮します。サンダース大学付属高校戦では、遠方からの精密砲撃によって大逆転勝利。この砲撃は、何やら「白い魔女」が行っているとのことですが、詳細は不明です。

